

## 中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）に対する意見募集の結果

意見募集期間：平成27年8月25日から平成27年10月7日まで

提出者数 22人

提出方法：持参8人、郵送1人、ファックス2人、メール8人、電子申請3人

ご意見、ご要望	教育委員会の考え方
<p>1</p> <p>今年4歳になる娘の母親です。1年半前にこの地域に引っ越してきましたが当初から子供の少なさに不安を感じていました。娘が通う予定の小学校は毎年1桁の人数しか生徒が入学しないとの事。クラスメイトが数える程しかないクラスで、娘は集団生活で学ぶべき事、感じ取ることが身に付くののだろうかと夫婦共に漠然とした不安がありました。私自身、小、中の学生時代を1000人近い学校で過ごしてきました。人間が多いと色々な事が起こりますがそれだけ考えたり悩んだり・・・沢山の刺激を受け、沢山の友人を作り、娘には切磋琢磨しながら学生時代を過ごして欲しいという願いがあります。クラスメイトが沢山いることで生まれる競争心、様々な行事や日常生活の中のクラス対抗で芽生えるクラスの団結力や達成感、そういった人数が多いことで経験できる感情を娘は経験できないのではないかと・・・大袈裟かもしれませんが、経験しないで過ごすことで感情や考え方が狭い人間になってしまうのではないかと不安もありました。</p> <p>統合の話聞いた時とても喜びました。1桁しか入学する生徒がいない小学校に入学する予定だということをお二人、友人、誰に話しても「可哀想だね」と言われてきました。やはり可哀想なこと・・・なのです。いくら少人数制がいいといっても限度があります。伝統や文化、地域への思いを育てる事も大切だとは思いますが。しかし統合してもそれらは学べます。</p> <p>そして親としてはその事以上に学んでほしい事が沢山あるのです。</p> <p>反対意見を拝見し地域の事を思うがあまり子供たちを犠牲にしてほしくないと思いきりこれから子供を入学させる親の気持ちを意見として述べさせてもらいました。子供の事を本当に考えるなら統合すべきだと思います。</p>	<p>●小規模校には、きめ細やかな指導や丁寧な学習支援等、小規模校としての良さもありますが、児童生徒数が極端に少ないと、社会性の育成、多様な学習活動や集団活動の展開、学校運営などで、様々な影響が心配されます。教育委員会としては、将来の展望を踏まえ、子どもたちにとって、どのような教育環境がもっとも望ましいのかという視点から、基本方針案を策定しておりますので、皆さまにご理解いただけるよう統合を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>2</p> <p>子供たちには統合の説明を、いつ、どのようにするつもりですか？</p> <p>現在3年生の親です。もともと平岡→平岡小になりますが、他の地区の子どもたちに、アンケートをぜひとって、どのように思っているか、かんじているかをきいてみて下さい。息子は不安に思っています。きちんと子供たちへの説明もして欲しいと思います。</p>	<p>●子ども達へのアンケートについては今の所考えておりませんが、保護者の方を対象とした懇談会を開催する予定ですので、ご家庭の中で子どもさんの意見も聞いていただき、懇談会の際にはお聞かせいただければと思います。</p>

<p>3</p> <p>ホームページは誰もが見るとはかぎらない。作っている方はやったつもりでも受ける方はできないこともあるので、文字で知らせてほしいです。</p> <p>科野では方針の賛否から新校の要望と2通りに分かれてしまっていました。私は新校の方向に賛成です。通学の問題、通学路の安全の確保、高社中学でいっしょになる4校なのですが小学では広範囲すぎだと思いますが、1年生のためにはバス通学などもありと思いますが5、6年の体力ある子は中学通学も間ぎわでもあります。学習面の希望、少数の方が先生の目がゆきとどくとは思いますが、大人数での人間関係、体育や音楽など楽しいこともあります。教室で小さいグループを作って、何人かの先生で授業を受けもつ、その中に入って指導するなど、小さく作ることはできると思います。学校側が希望すれば、と言ってましたが、中学の様に教科担任制で先生がいっぱい確保できていればできるのでは、と思っています。</p> <p>地域との関り、私は赤岩なのですが、科野では年間行事に赤岩の秋のお祭りのため子供が参加できる様に休みになっています。他の地区は存じませんが新校になっても地域との関りあいのもてる年間行事にしてほしいと思っています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●文字でお知らせすることについては、市内小中学校、市の施設、各区の公民館などでも閲覧できるようにしていきたいと考えております。</li> <li>●今ある既存の施設を有効に活用するという観点から、新校を建設することは考えておりませんが、統合となった場合には、教育環境が低下しないよう、施設の充実や安全な通学路の確保に努めてまいります。</li> <li>●どの学校も、地域と関係する様々な歴史や行事があることは承知しておりますので、皆様のご意見もお聞きしながら、検討してまいります。</li> </ul>
<p>4</p> <p>家には、平成30年度と33年度に小学校に入学する子供がいます。地区の境のため、中野小学校ではなく学区の平岡小学校になるかと思いますが、近い小学校がいいと思っています。周りに学区の小学校に通っている子がいません。となると通学中が心配です。防犯のためにも近い小学校がいいと思っています。娘1人で通学させるには、心配です。</p> <p>もしくは、少ない人数より多い人数で学ぶ事は、大事だと思います。市内の小学校を3校ぐらいにして、距離がある場合は、スクールバス等があるといいなと思います。もしくは、小中一貫校など。学校を選べるといいなと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校選択制については、学校間の序列化や学校間格差が生じる恐れがあること、通学区域の見直しについては、小中学校の連携をはかり、義務教育9年間を見通したカリキュラム編成をしやすいするため、今ある小学校から全員同じ中学校へ通学できるようにしたいこと、また、自治会の変更にも影響がでることから、現時点では考えておりません。</li> <li>●スクールバスの運行については、国の基準もありますが、地域の実情を考慮の上、細かい配慮も必要と思いますので、今後保護者の皆さんや関係者と協議して決めていきたいと考えております。</li> </ul>

<p>5</p> <p>小人数学級にならずとも支援員が充実しているから、学習環境や子どもと向き合う時間も多く取れ心配は要らないということでしたが、支援員制度の具体的な説明がないと理解できませんでしたので説明がほしい。あわせて分離型の小中一貫校のメリットや説明もほしい。</p> <p>児童数の統計によれば、統合時の平岡小学校のクラス人数は6年生が79名、5年生が73名、4年生74名となり、各学年3クラスとなり、教室が不足となるのではないのでしょうか、教室の増設も考えているとのことでしたが、北部地区はアパートや貸家が少なく、大型の宅地分譲が進んでいる中で子育て世代の転入者が多くなり、子どもの数が急に増える可能性もありますので、増改築等の予算を含めた具体的計画の説明がほしい。</p> <p>また、遠距離から通学となるので、普段の保護者の送迎も多くなります。また行事での保護者や地域の人たちの来校時の駐車場や道路整備の問題、スクールバスの運行方法の具体的な説明がほしい。</p> <p>スクールバスの運行は、4kmが基準の距離数の区分けの送迎はやめて、地区での区分けで行うべきです。たとえば3人しかいない地区で1人だけが4km未満で徒歩、他はスクールバスとなった時、特に低学年の子どもが徒歩で通学はどう思うでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●支援員については、各学校の実情に応じ、できる限り配置しており、学習支援や特別な支援を必要とする子どもさんへの支援など、担任と連携して授業を進めております。</li> <li>●小中一貫教育については、内容が漠然としていて分かりづらいとのこと指摘もありましたので、今後内容を整理して説明していきたいと考えております。</li> <li>●施設の改修については、必要な部分は整備・改修し、教育環境が低下しないよう努めてまいります。具体的な計画については、今後お示ししてまいります。</li> <li>●スクールバスの運行については、国の基準もありますが、地域の実情を考慮の上、細かい配慮も必要と思っておりますので、今後保護者の皆さんや関係者と協議して決めていきたいと考えております。</li> </ul>
<p>6</p> <p>今回の統合の説明会で平岡小学校の関係で参加させていただきましたが審議会への諮問又、答申から始まり平岡小学校への統合が平成30年・・・との話ですが、将来の子供の事を考えるともうすこし時間を置いて考えた方がいいのではないかと思います。急いで校舎分離型の一貫校と言う事で進めても平岡小学校以外の保護者の皆さんからすればどうしても吸収統合の感が否めないと思う。資料では平成32年には小学校で4校で13クラス、中学で8クラスに減少してしまう訳ですのでその次点で高社中学校に統合して小中一貫校として授業を進めていっても遅くはないと思います。それなら保護者の方々にも対等統合という事で理解して頂ければすし、新しい校舎を作るというと大変な費用もかかる訳ですので仮に教室が足りないとしても増築の方がそんなにかからないのでいいと思いますが、その時、豊井小、永田小の統合も考えていったらどうでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもたちの成長を考えた時、集団の中で成長する事は、とても大切なことであり、そういった教育環境は、早急に整えることが必要だと考えています。特に、1クラス1桁の児童数となってしまふ学校の子どもの事を考えると、出来るだけ早い時期に統合し、ある程度の規模を確保することが、望ましい教育環境であると考えています。</li> <li>●統合については、あくまでも</li> </ul>

	<p>対等の統合であり、吸収統合という考えはございません。</p>
<p>7</p> <p>これから出産する子供と3歳の子をもつ母親です。どうか子供達の環境を奪わないでください。雨の中、傘をさして長ぐつを履きながらもピチヨピチヨになって歩く機会を奪わないでください。うだるような夏に汗だくになりながらもセミを追いかけ通う機会を奪わないでください。雪解けの土壌に緑や花が芽吹いていく変化を感じる機会を奪わないでください。大人達の、一見良かれと思う選択が子供の将来の成長に必要な忍耐や五感や感受性を養う大切な時期を潰してしまっているのではないのでしょうか？親としては、少し不便でも沢山の経験を積んでたくましく育って欲しいと願ってやみません。一ヶ所に人を集める方針より、少ない地域が活性化する提案をすべきではないのでしょうか？もっと子供達の成長に寄り添って私たちが経験してきた事や、中野市の古き良き環境や景観を壊さないよう、その上にたって本当の意味で心が豊かになるような街作りや教育方針を考えて頂きたいと切に願います。ゆとり教育から生じる失敗のように、今の教育委員会の方達の提案が10年後の将来どのような子供が育ち社会に与える影響がどのようなものかまで考えているようには感じません。結局、大人数の学区の無関心と少人数の学区の意見での割合で進んでしまうのでしょうか？中野市教育委員会が、市外からも中野市で子供を育てたいと思いつる方が増えるような環境を整えて下さることを期待しております。</p>	<p>●学校へは徒歩で通学することが望ましいとは思いますが、現状でもスクールバス等による通学も一部行っており、一定の範囲でのバス通学も、配慮しなければならないと考えております。</p> <p>●市のまちづくりや人口増加対策については、市全体の問題であり、現在、市では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成し、平成28年度から各種事業を展開し取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>8</p> <p>豊田地域から学校をなくすことは反対。</p> <p>豊田地域の学校は、将来的に高社中学に統合されて学校がなくなる計画になっています。豊田地域の児童・生徒が減少することからだと思いますが、少人数だからこそきめ細かな教育が出来るなど、良いことが多々あります。豊田地域に、企業を真剣に誘致して、就労人口の増を図り、合わせて市営住宅の建設、宅地分譲の造成を最優先に行政として取り組み、豊田地域の人口増を図ることがまず先です。市役所庁舎と市民会館は、耐震工事の対応で十分だと思います。豊田村と中野市が対等合併と言う事で10年が経過しましたが、実質吸収合併であり、合併特例債や豊田村から持ち込んだ財産はどこへ行ったのでしょうか、変化が見えません、中心市街地の振興だけ目に入ります。農協がなくなり、駐在所もなくなり、学校までも消えようとしています。周辺部が更にサビれてしまい、新幹線・インターチェンジ・学校が近いと言う売り文句で地域の活性化を図ろうとする考えに、相反しています。将来計画されている、壁田笠倉橋を活用して旧中野市地域から児童生徒が豊田地域へ来る方向で進めてください。施設的に対応ができない場合は、新校舎を設</p>	<p>●どの学校もそれぞれ様々な思いや歴史が刻まれた大切な母校であり、地域の方々にとっては、かけがえのない存在であることは承知しております。しかし、これから生きて行く子どもたちのために、教育環境を更に向上させることが教育委員会の役割であると考え、基本方針案を策定したものでありますので、その点はご理解いただければと思います。</p> <p>●市のまちづくりや人口増加対策については、市全体の問題であり、現在、市では「まち・ひ</p>

<p>設すれば済むことです。もちろん経費は掛かりますが、新庁舎の建設・市民会館の建設を考えれば、出来るはずです。豊田地域から学校をなくす事は、絶対に反対です。高野辰之博士も泣きます。中学生になれば部活動等の関係もあり、検討する必要がありますが、小学校だけは存続すべきです。</p> <p>合併から 10 年も経過するのに、豊田地域に対するメリットが表に出てきていません。豊田村から持ち込んだ財産や合併特例債は、いったいどこに使われたのでしょうか。県の事業ですが、せめて県道三水中野線（安源寺信号機から上今井橋間）だけでも改良して欲しかったです。プレミアム商品券（議員問題）もそうですが、中野市行政に期待することはできません、せめて、このままの現状維持で、サビレの周辺集落が中野市にあることを、お忘れなく。</p>	<p>と・しごと創生総合戦略」を作成し、平成 28 年度から各種事業を展開し取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>9</p> <p>先日説明会でも質問しましたが私反対です。子供 スクールバスで通うので体力が落ちます。バス 決まった時間です。放課後友だちとグラウンドで遊ぶ事ができません。豊田学校区（旧トヨタムラ）に学校があれば放課後グラウンド等で友だちと楽しく遊べますがスクールバスで通うと遊んでるひまがありません。家に帰ってきてまたべんきょうです。これでは子供のストレスがたまります。子供のストレスがたまるとどこかで爆発します。悪い事とわかってるか子供たち買い食い等をしています。これでストレス発散しています。ストレス発散大変いいことだと思う。バスで行ってバスで帰る、ストレス発散できません。子供体を動かす事ができなければストレスたまります。いつか爆発します。どのように爆発するか、自殺等につながると思うが（いじめ）（友だちを殺す）など、どのように考えておられるか、事故があれば大変です。事故の可能性多いにあります。もう一度考えなおしてもらいたい。小数でもがんばってもらいたい。事故のないようにお願いします。</p>	<p>●仮に統合した場合、学区内の範囲が拡大するため、スクールバスなどの通学手段は不可欠なものになります。スクールバスによる体力低下ということですが、現在、慢性的な体力低下が大きな課題となっていると同時に、習い事などで、学校が終わってからも忙しい子ども達もいる中、余暇の時間については、学校教育だけでなく、家庭や社会全般で考えていかなければならない問題だと思います。</p>
<p>10</p> <p>先日は小学校適正規模の市民説明会に参加させていただきました。約二時間の間、子どもたちの事を考え、地域のこれからの姿をおもい、沢山の皆様の意見をお聞きし、大変勉強になりました。そしてあの夜日野小の体育館に集まった方々すべての方が地元の日野小学校をかけがえのない宝物と考えている事がわかりました。今、日野小学校は先生も児童も輝いています。教育長さんは昨年の運動会のこと、校外でのオペレッタの出張公演の事等、大変評価して下さいました。小規模校ながらも協力しあい、先生方のあたたかい御指導のもと、仲良く元気いっぱい日々を送る児童たちの姿をみるにつけ、この今の現状ではいけないのでしょうか。なぜ小規模校ではい</p>	<p>●小規模校の良さもちろんありますが、それ以上に標準規模のメリットを考えた時、グループ別学習、集団活動、学校行事などの教育活動が、より効果的に支障なくできる規模は、やはり必要であると考えています。</p>

<p>けないのか。この子供達の輝いている姿、これらに勝る教育現場とはどのようなものですか？教育委員会の皆様の説明、資料、何度読みかえしても見い出せません。そしてなぜこの問題を急ぐのかも、どうしても理解できません。あの説明会で中山晋平が通った日野小学校の事実を心の糧として地域が結びついている事の素晴らしさ。そしてその事実を大切にしている地域の皆さんの真摯な想いを共有出来る事は、他の地区ではあじわえない幸せです。先日の新聞で教育委員のひとりの残念な考え、行動で、この説明会のなかでこれ程要望した地域の皆さんのあつい想いも聞き流されてしまうのか？教育長さんの何度も口にされた再度検討されるという言葉も本当に信じてもいいのですか？そんな想いが何度も頭をよぎりました。六月の新聞発表からどれだけ市民の気持ちを不安にさせたのか、たたきだいというにはあまりにも心ない進め方であったのではと思わずにはられません。</p>	<p>●子ども達にとってよりよい教育環境の整備と望ましい教育の実現のために、地域の皆様のご理解とご協力を得ながら進めてまいります。</p>
<p>11</p> <p>(1) 基本方針を取りまとめるのは、11月では急すぎる。今年度いっぱい、地域住民、保護者とよく話し合ってほしい。</p> <p>(2) 学校統廃合によって、地域と学校との関係が疎遠になるのを防ぐために「学校支援地域本部」および地域運営学校の指定による「学校運営協議会」を設置する信州型コミュニティスクール制度を採用すべき。また、PTA活動の活性化を図るべき。</p> <p>(3) 基本方針（案）について児童生徒の要望・意見を受け付ける場を設定すべき。</p>	<p>●今後保護者の方を対象とした懇談会を開催し、再度意見をお聞きする予定ですので、11月の決定は延期することといたしました。</p> <p>●学校が統合した場合、学区域が拡大するため、従来の地域連携の学校運営を踏まえながら、地域の学習素材や人材を幅広く授業に取り入れるなど、学校がより地域から愛され、情報発信の場としての役割を担う事ができるように、コミュニティスクール制度の推進は、重要な課題であると考えております。</p> <p>●保護者の方を対象とした懇談会を開催する予定ですので、ご家庭の中で子どもさんの意見も聞いていただき、ご発言いただければと思います。</p>

<p>12</p> <p>9月8日の市民説明会に参加した者です。どうしても申し上げたいことがあり、こちらに書き込んでおります。</p> <p>教育委員長がお話しされていた中で、「小中一貫校の素晴らしさ」についての発言に反発を感じます。出席されていた、説明をする側の皆さんは豊田中学校に足を運ばれたことがあるのでしょうか。学校設備、通学道路環境など、安心して小学生を通学させることができる環境だと、本当に思われますか。学校設備はかなり古く、そのまま小学生が使えるものではありません。立地環境としては急坂の途中にあり、冬には路面は凍結し、事故を起こす車をよく見かけます。まもなく飯山からのバイパス道路も開通し、より交通量は増えるでしょう。その道路を渡って通学しなければならないのです。私は母親として、またかつて豊田中学校に通学した者として、小学生があつた場所に通学することは不安ばかりで、できればやめていただきたいと思ってしまう。通学距離、児童数や学校のランドデザインといった一面的なものだけで考えず、実際の環境を確認していただきたいと思います。このような不安が解消されるまで、今回の基本方針に賛同することはできません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●統合後の学校の位置については、どこの場所も様々な課題があります。通学路の安全確保については、地域の皆さんからの要望もお聞きし、関係課と協議しながら整備に努めてまいります。</li> <li>●学校設備については、教育環境が低下しないよう、整備してまいります。</li> </ul>
<p>13</p> <p>現在、中野市東山に住んでいるが、上の子が小学校にあがる頃までには壁田の方へ行こうと思っています。長丘小学校（母校）へ子供も行かせたいという気持ちがあり、ここで平岡小学校と一緒にするのはどうなのかなと思っています。新しい長丘小、水はけも良いとのことなので使うべきだと。平岡に皆が一緒にならなくても、人数の少ない倭、科野、長丘が一緒になり長丘小を使った方がいいと思います。環境が整っていない平岡小に他の3校が今行かなくてもいいのでは？程よい人数での学校生活を送らせてあげたいし、のびのび育てたいので、長丘小を使ってほしいです。洪川さんのローカルの意見に賛成です。人数が少ないからと全て一緒にする必要はないと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長丘小、科野小、倭小の児童数を考えると、早急に一定規模の確保を図らなければならない学校だと認識しております。長丘小の活用も含め、現在集約しておりますので、ご理解をお願いいたします。</li> </ul>
<p>14</p> <p>日野小学校の統合について要望致します。日野小学校の本年入学児童は10名余り、全体でも87名と今後益々減少する傾向であることは確かであり、子供達が少ない中で小学校統合には賛成です。一定の人数の中で多くの友達と切磋琢磨して競争心や、多くの友達を作ってもらいたいと思います。今でも日野の子供達は南宮中学へ入学してから、温室育ちであったが故の弊害をも聞いています。しかしながら今後、延徳小学校への統合する基本方針案には不満があります。当東山区には小田中地積と更級地積があり、日野自治会に加入して日野小学校に通学しています。通学距離は約1.5kmで他の地区と比べて一番遠い距離にあります。また、中野小学校へは1.8kmであ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通学区域の見直しについては、市全体の自治会の変更にも影響することから、今のところ考えておりません。</li> <li>●スクールバスの運行については、国の基準もありますが、地域の実情を考慮の上、細かい配慮も必要と思いますので、今後保護者の皆さんや関係者と協議</li> </ul>

<p>り、現在と変わりなく通学でき、目と鼻の先に小学校があるにもかかわらず、バス通学で延徳小学校まで行かなければなりません。 バスで通学となれば一番遠い東山区の子供達が一番早くバスに乗り、長い時間をかけて多の地区を回り学校まで行かなければなりません。帰りも同様で、一番最後です。早退や休みの日（夏休み、当番、プール等）に学校へ行くのにも全て親の力が必要です。当区は他の地区とは違い農家は無く、殆どがサラリーマン世帯であり、次世代を担う子供達も職場のない中野市、そして東山区には帰りたくても帰れない状況があります。区内には二世帯で暮らす家庭はごく僅かであり、小学校が遠いというだけで若い世帯が入居してくる可能性は益々減少し、老人世帯だけが取り残されるか、または子供と一緒に暮らすために転居せざるを得ません。</p>	<p>して決めていきたいと考えております。</p>
<p>15 長丘小・平岡小・科野小・倭小を統合し、位置は平岡小とするとありますが平岡小は他の3小学校に比べると人数も多いですので、平岡小はそのまま、その他の3校（長丘、科野、倭）の統合を検討して頂きたいです。大切な子どもを預ける親としては急激に環境が変わることへの不安がとても大きいです。又、一人ひとりをしっかり把握してみたいのか・・・手のかかる子ほど記憶に残りやすいですが、手のかからない子は見過ごされてしまっているように感じます。小学校の位置に関しては、耐震性を考えます。</p>	<p>●長丘小、科野小、倭小の児童数を考えると、早急に一定規模の確保を図らなければならない学校だと認識しております。長丘小の活用も含め、現在集約しておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>16 各地区の説明会が終了しいろいろなご意見や要望が出されているかと思いますが、ホームページへの議事録公開が9/14の日野小学校以降ございません。議事録を参照したうえで意見や質問をしたいと思っていましたが、いつ公開されますでしょうか？意見募集期間の期限も10/7必着と迫っていますので、早々の公開をお願いします。期限の延長を希望します。また全体スケジュールのなかで基本方針の最終決定が来月11月に計画されますが、今回の意見を取りまとめや納得性のある説明が地域住民へされないまま決まってしまうのでしょうか？資料にありますスケジュールは役所内の予定ばかりであり、一般の地域住民に対する予定を明確にしたものを公開をお願いします。以上、ご検討いただければ幸いです。</p>	<p>●ホームページへの情報公開については、早めに対応してまいります。 ●今後保護者の方を対象とした懇談会を開催し、再度意見をお聞きする予定ですので、11月の決定は延期することといたしました。 ●現在のスケジュールはあくまでも案でありますので、今後詳細が決定しましたら、わかりやすいスケジュールをお示ししてまいります。</p>
<p>17 豊田地区から学校を無くすこと限界豊田したいのか。子供少ないから統合たしかに、話分かるがそれより集落どうすれば人口増やせるか、住宅を作って</p>	<p>●小規模校の良さもちろんありますが、それ以上に標準規模</p>



<p>若者PRして家賃、三年ただ、仕事見つけてやるよ。中野市自然いっぱい 災害すくなくいい所だ。若者引き寄せる、考えるほうが先の問題なのでない か。そして10年後人口減20年後子供40人そんな統計とるより人口増やす ことだ。豊田地区から学校無くすの絶対反対だ</p>	<p>のメリットを考えた時、グルー プ別学習、集団活動、学校行事 などの教育活動が、より効果的 に支障なくできる規模は、やは り必要であると考えています。 ●市のまちづくりや人口増加対 策については、市全体の問題で あり、現在、市では「まち・ひ と・しごと創生総合戦略」を作 成し、平成28年度から各種事業 を展開し取り組んでまいります ので、ご理解をお願いいたしま す。</p>
<p>18 子供の数が減少傾向にあるから小中学校の数も減らしましょうという方針 が出されいますが、本当でしょうか？ 主人公は児童生徒であるべきです からその視点で発想・思考がなされることが大切ではないかと考えます。統廃 合で廃校となればその地区は過疎化に拍車が掛かりましょう。小学校が遠く なれば通学に不便となり移り住むことになると思います。学級編成する際の 最少の児童生徒数はいかほどか分かりませんが、多くても担任の目が届きに くくなります。逆に少人数のほうが一人当たり割ける時間が増えてよいこ とが生まれそうに思いますがいかがでしょうか？集団での行事は近隣の小 学校（中学校）同士あるいは市内の全ての小学校（中学校）が寄り集まるこ とを考えたら解決できませんか？お互いに交流できる機会として使えると 思います。自分自身の小学校時代を振り返ると（半世紀以上前ですが）他校 との交流の場はありませんでした。中学入学で他の小学校を知ったぐらいで した。将来的にも中野市の人口増は想定されていないのですから、これまで のやり方を踏襲しては最適解は見つけられそうもないと思われます。児童 数が減るから数合わせで統廃合して学級編成に必要な人数確保に向かうの ではなく減数でも成り立つ学校運営を生み出すべき時ではありませんか。少 人数であれば子供たちとじっくり向き合えるはずで。子供は地域の宝で す。老若男女幅広く意見を求めることが大切ではないかと考えます。</p>	<p>●児童生徒が今後ますます減少 し、小規模化が進む見通しを踏 まえると、学校規模による教育 上の課題を解消し、よりよい教 育環境を実現することが子ども 達にとって重要であると考え、 基本方針案を策定いたしました ので、数合わせという統合の考 えではございません。 ●学校間の交流については、現 在も中学校区単位は、あるいは 学年単位で行っており、とても 大切なことでありますので、今 後も継続してまいります。 ●少人数の方が一人ひとりの状 況に応じた丁寧な指導が可能で はありますが、人数が増えても、 例えばチームティーチングや少 人数学習などを取り入れ、複数 の教師の目で細かく指導するな ど、指導の充実は図れると考え ております。</p>

子どもは、中野市の自然の素晴らしさや地域的な利便性を鑑み、他市から転入してまいりました。一番上は小学校4年生、一番下は3歳の子どもがいます。その立場で、小学校の統合について以下の意見を挙げます。

1) 子どもが徒歩で通学できない状況をさけてほしい。2) 各学年1桁の人数のような状況であれば統合も検討する必要があるが、現時点では統合の検討は早いため、統合について期限を設けないでほしい。3) 市の発展を加味した統合計画としてほしい。4) 統合する場合は、期日を先行して決めるのではなく、詳細な内容を十分話し合いながら進めてほしい。

1)について 小学校には自分の力で歩いて通うことを保障してほしい。各学年20人程度で統合となった場合、6学年で100人を超える児童を毎日バスで通学させるのは現実的でない。2)について 既に各学年1桁の人数の小学校があるが、これらの小学校について、現状まで教育がなされていたわけで、この状況になる前に統合となれば、不公平感がある。3)について

人数が減るから統合という印象が強い。今後、中野市をどう発展させるかのビジョンがない中で、小学校が統合されるのは、説明の根拠がとぼしい。たとえばこの地域は新興住宅地にするメリットが見込めるため、小学校の統合先はその地域のそばにするなど。小学校が移れば、子どものいる家庭は、小学校のそばに住もうとするはず。地域のお祭りなどの行事にかかわる人が足りなくなることに拍車がかかることに対する対策や、人員確保の面で消防団のあり方についても検討する必要がある。4)について 例えば、統合した場合小学校の参観日や運動会などの行事の際、父兄が車で来校せざるを得ないが、雨天の場合の駐車場が確保できるのか、また小学校跡地の利用を十分検討する必要があることなど。

●学校へは徒歩で通学することが望ましいとは思いますが、現状でもスクールバス等による通学も一部行っており、一定の範囲でのバス通学も、配慮しなければならないと考えております。バスの運行は地域の実情を考慮の上、細かい配慮も必要と思いますので、今後保護者の皆さんや関係者と協議して決めていきたいと考えております。

●将来の児童生徒の減少も踏まえ、小中学校の適正規模等については、平成19年から市の広報を活用して市民の皆さんに情報提供をし、平成22年から23年にかけて教育懇話会により市民の意向を確認、平成24年に中野市立小学校及び中学校適正規模等審議会を設置して協議を重ね、審議会からの答申を受け、教育委員会で協議し、今回の基本方針案を策定したところです。

●市のまちづくりや人口増加対策については、市全体の問題であり、現在、市では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成し、平成28年度から各種事業を展開し取り組んでまいりますので、ご理解をお願いいたします。

●駐車場の確保については、今後検討してまいります。

●跡地の利活用については、市民の共通財産として活用することを基本としますが、学校が地

	<p>域の愛着ある施設であることから、地域や保護者の方の意見や要望もお聞きしながら検討して参ります。</p>
<p>20</p> <p>○県費で小さな学校にも教職員を配置されているのに、あえて統合することは、教育条件の大きな後退、中野市全体の教育力の低下につながると考えます。○優小の説明会での参加者からの発言で、「自分は検討委員をしていたが、統廃合の話はあっても、小中一貫などという話はまったく話題にならなかった。どこでそういう話になったのか？」という疑義が呈されました。他県では、学校統廃合の理由付けとして小中一貫教育が用いられていますが、そのことによって中学校型のスタイル（教科担任性や定期テスト等）が小学校5、6年生に持ち込まれ、「小5ギャップ」が起きています。また、小学校6年生の卒業式もなくなったという学校もあります。さらには義務教育学校になれば、学校長も事務職員も養護教諭も全体として1人となり、教職員の負担は増え、子どもたちひとりひとりに今までのように目が行き届かなくなります。切磋琢磨は中学校以降で行えば十分なのであって、過度に競争的な教育を小学校段階まで下ろしていく必要は全くないと思います。もし小中一貫が教育委員会のアイデアだとすれば、すでに導入している学校でどれほど大変なことが起きているか、よく検討された方がいいと思います。○平野小のようにそれなりの規模がある学校に高丘小の規模の学校を統合すれば、明らかに大規模校に近いレベルになります。教育効果は下がります。○地域ごとに話し合う会を、ぜひ設定して下さい。</p>	<p>●現在の学級編制については、県の学級編制基準に基づき行っていますが、統合については、子ども達の教育環境の観点から基本方針案をお示したものであります。</p> <p>●小中一貫教育については、内容が漠然としていて分かりづらいとのこと指摘もありましたので、今後内容を整理して説明していきたいと考えております。</p> <p>●平野小と高丘小の統合については、たしかに児童数は多くなりますが、教育委員会としては、将来の展望を踏まえ、子どもたちにとって、どのような教育環境がもっとも望ましいのかという視点から、基本方針案を策定しておりますので、皆さまにご理解いただけるよう統合を進めてまいりたいと考えています。</p> <p>●各地域での話し合いについては、ぜひ地域の皆さんが自発的に、子ども達にとってどのような環境が良いのかを話し合っただきたいと思います。</p>

<p>2 1</p> <p>要望：高丘小学校会場で説明会に参加させていただきました。平野小と高丘小は、統合校の位置については検討課題ということですが、説明会では、おそらく平野小と一緒にするというお話を伺いました。しかし、資料を拝見させていただくと、4学年は減りますが、それ以外は両校とも32年度の児童生徒数に大きな変化はありません。基本的に既存の校舎を使用するという方針ですが、余剰教室がない現状を把握しているのであれば、32年度に統合することが妥当なのかどうか、もう一度検討していただきたいと思います。32年度に平野小を使用する場合、「安全で十分な活動場所が確保できる学校規模」とは思えません。児童センターが利用できるかどうかも不安です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●統合後の教育設備については、低下しないよう整備してまいります。今後のスケジュールについては、詳細が決まり次第お示ししてまいります。</li> <li>●児童センターを含む放課後の児童の居場所については、関係課と協議し、保護者の皆さんが安心してご利用いただけるように努めてまいります。</li> </ul>
<p>2 2</p> <p>◎結論を出すのを遅らせるということは一安心です、大事な問題ですので市民が納得できるようじっくり検討してほしい。◎基本的には統合やむなしと思っておりますが、下記のような問題点は十分検討し、市民の理解を得てください。1、小学校が無くなれば地域は益々人口が減ってしまう。2、少人数のほうが教育効果が上がる。3、小中一貫になると5・6年生の上級生という意識がなくなり、下の子をまとめるという考えが育たない。4、中学校は複数の小学校から集まって新しい友達と交わったほうがいい。</p> <p>◎中野小は適正規模ということで手を付けないようですが、日野延徳は統合してもまだ1クラスにしかないことを考えると、中野地区の南部（小田中西条）を日野延徳と合わせるのがいい。全市的な事を考えないで一部だけ特例扱いするようなことは避けるべき。◎小中一貫とはどんな学校になるのかよくわからない、今までこの話は聞いたことがなく思い付きのようだ、今回は統合問題だけにしたほうがわかりやすい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●どの学校もそれぞれ様々な思いや歴史が刻まれた大切な母校であり、地域の方々にとっては承知しております。しかし、これから生きて行く子どもたちのために、教育環境を更に向上させることが教育委員会の役割であると考え、基本方針案を策定したものでありますので、その点はご理解いただければと思います。</li> <li>●少人数の方が一人ひとりの状況に応じた丁寧な指導が可能です。人数が増えても、例えばチームティーチングや少人数学習などを取り入れ、複数の教師の目で細かく指導するなど、指導の充実は図れると考えております。</li> <li>●学区の再編は、自治会の変更など地域コミュニティに少なからず影響を与えるものと考えています。児童生徒数が市全体で今後も減少する中、特に減少</li> </ul>

	<p>傾向が顕著な規模の学校の適正規模化の対応は急ぐ必要があります。中野小学校については、児童数は横ばいであり、特別に大きな規模校ではないため、現状のままとしたものであります。</p> <p>●学校の再編と小中一貫教育が同時進行という印象がありますが、それぞれ重要課題であります。小中一貫教育については、内容が漠然としていて分かりづらいところのご指摘もありましたので、今後内容を整理して説明していきたいと考えております。</p>
--	--